

## ◆鏡ヶ成の地域の特徴

- 江戸時代以降、広く薪炭林や採草、放牧の場として利用され、火入れや刈取りなどの人為的攪乱により維持されていた草地が多い。現在は草地の利用がされなくなり草地面積は大きく減少している。また、一部ではかつて軍馬の放牧がおこなわれており、土塁の跡が残っている。
- 1936年に大山国立公園が指定され、1963年に大山隠岐国立公園に名称変更、蒜山地域を拡張編入した。スキー場やキャンプ場などの施設があり、年間を通して多くの観光客がおとずれている。
- ブナ林の自然林や、ミズナラやカエデなどの二次林や人工林もモザイク状に分布しているほか、エリア中心部では草原や湿原も見られる。
- この地区は雨量が非常に多く、また豪雪地である。